券の輪くぐり

夏越しの祓え



夏越しの祓え―茅の輪くぐりの神事

神代の昔、素戔嗚尊が旅の途中、土民の「蘇民将来」に一夜の宿をもとめられた。 森然にようらいはまずしい身であったが、一快く尊をお泊めした。年を経て、尊は再び なたれ、若し天下に悪疫が流行した際には「ちがや」をもって輪を作り、これを 腰につけておれば、それを免れるであろうと教えられた。

この故事に基づき、茅の輪を作り、これをくぐれば、災厄を免れるという信仰が生じた。

令和5年6月28日(水)~7月8日(土)

元伊势 神产神社

お問い合わせ 0595-38-1063